

河内小だより

平成22年7月20日 No.18

6. 29災害から学ぶ



平成11年6月29日河内地区を襲った大災害から11年がたちました。わたしたちは、自然災害は避けられない環境の中で生きているので、過去の教訓を生かしながら、できるだけ被害を無くする努力が必要だと思います。子どもたちにどのように伝えていくことができるのかを考え、命の大切さを学ぶ中でお互いに助け合うことが重要であることを伝える「6. 29災害から学ぶ」全校集会を7月1日に行いました。残されていた当時のニュースや記録、また杉田社会福祉協議会会長様より当時の写真資料の提供を受けて、災害の様子や復興の様子等をパワーポイントを使って学習しました。これからの生き方の一つのきっかけとなることを願っています。

栄養士による給食指導

7月2日(金)五日市北地区学校給食センターから岡本栄養士が来校され、1年生に給食指導をしていただきました。食事のマナーを中心に、小学生でもわかりやすく丁寧に指導していただきました。

食事のマナーはとても大切です。よい習慣は小さいときこそ身に付けておかなければならないものです。改善することはとても難しいものです。



三和中学校3年生との里帰り交流会

7月7日(水)本校の卒業生を中心に38名の三和中学校3年生との交流会が行われました。これからの進路を決める経験の一つになればと願っています。がんばれ!